

8月号他ページの主な記事
2面 第212回臨時宗会を開く、乗泉寺新任住職に永江日盡師
3面 講有巡教ご親教盛大に 4支・妙深寺、9支・寶泉寺、11支・廣宣寺
4面 写真特集「古式ゆかしく遺囑傳承 そして就任言上式」
5面 教化体験談続き 2支・安国寺 橋山政子姉、本山奉仕を実施
6面 ハワイ別院 三組会に併せ創立40周年法要、ニュース・アイ
7面 佛立開導日扇聖人物語 第20回、8支・道南布 信行練成道場を開催
8面

本門佛立宗機関紙
佛立新聞
THE BUTSURYU SHIMBUN

平成28年8月1日発行
発行所
本門佛立宗務本庁
京都市上京区御前通一条上 東野町110番地 (〒602-8377)
電話 (075)461-1166 (代)
振込口座 京都 18650
発行人 永江日盡 / 編集人 橋口清遠
購読料加料 一部 50円

佛立第二十六世講有・日良上人遺囑傳承の儀式記念号

厳かに遺囑傳承の儀式
7月2日 本山御宝前で古式ゆかしく



賑やかに開催された謝恩会 (円内はご挨拶される日開上人)



日開上人の退位言上



第25世・日開上人より遺囑のお品・御遺言書を拝受される日良上人

日良上人が佛立第二十六世講有に
開導聖人ご生誕二百年慶讃ご奉公円成へ固いご決意
佛立第二十五世講有・日開上人の四年間にわたる任期ご満了の七月二日、本山・有清寺の御尊前では、佛立第二十六世講有・日良上人への講有位の繼承と本山・有清寺第六十七世住職を確定する「遺囑傳承の儀式」が、宗内要職教講役員及び歴代講有夫人方、日良上人有縁の方々、本山信徒代表等の参列のもと、厳かに執り行われた。日良上人は、この日より四年間、ことには明年の佛立開導日扇聖人ご生誕二百年慶讃ご奉公の円成という重責を担われることとなる。

日開上人ご夫妻を招き
本山の教講が集い謝恩会
去る六月二十三日、二条城前のANAクラウンプラザ京都ホテルにおいて、御住職日開上人ご夫妻のご臨席をいただき、平成二十四年以来、四カ年に亘りご教導をいただいた謝恩の集いが催され、お礼の気持ちをごこめて寺内の教講多数が参席させていただきました。

宗門の総導師である御講有(本山・有清寺住職を兼務)は、宗会議員による推戴会議でのご推戴、御講有より次期講有としてのご指名を受けられた後、この「遺囑傳承の儀式」において、現御講有(この度は第二十五世講有・日開上人)より、宗門歴代の御講有方が次々と傳承してこられた「佛立開導日扇聖人の御遺言書と御印璽」を承継されて、初めて「次期講有・本山住職」としての資格(晋位・晋山)が確定し、この時を以てご就任となる。



傳承の儀を終えられ就任言上式に向かわれる新御講有

この日の式典には、日喬・日誠両講有上人はじめ権大僧正方、宗務総長以下の総局員、全国の支庁長、宗会議員代表、歴代講有夫人方、本山の事務局長代表の他、廣宣寺教講代表、次期講有・日良上人有縁のお教務方、ご自坊・熊本長薫寺の嶋田事務局長以下、幹部・信徒の代表等が参列した。
(四・五面に写真特集)

同乾杯のあと会食に移り、それぞれ賑やかに懇談をさせていただきながら食事の一刻を過ごしました。
会食の間に三人の方から御住職と執事長導師へのお礼のスピーチがあり、思い出に合わせ感謝の意が述べられました。余興ではカラオケが準備され有志の方による自慢の喉が披露されました。
午後八時半、なごやかにすめられた宴も、奥事務局長の閉会のごあいさつでお開きとなりました。最後に御住職ご夫妻

二十五世講有・日開上人の導師により、御自らの「講有位の退位と本山住職退任」の言上式が行われた。
この後、日開上人が本堂東脇陣の開導聖人御尊前にお移りになったところで、次期講有・日良上人がご昇堂され、ここに肅々とした雰囲気の中に、本宗傳統の形式により「遺囑傳承の儀式」が古式ゆかしく執り行われた。

8月のこよみ
14日 宗務本庁夏季休暇
17日 宗門総回向料第2回奉納式
19日 青年会研修セミナー
31日 佛立第十五世講有日良上人ご三十三回御忌
1日 水の日
6日 広島原爆記念日
9日 長崎原爆記念日
15日 終戦記念日
20日 第五世講有日開上人ご祥月命日
25日 第二世講有日開上人ご祥月命日
31日 第十五世講有日良上人ご三十三回御忌